

課題

- 地方自治体では、公共交通を維持するために地域公共交通計画を策定し確実な実行を進めたいが、計画策定のための経済的・人的リソースが不足し、計画策定が困難であったり、モニタリング不足による施策実施が形骸化している。

プロジェクト概要

[交通サービスの高度化(マルチモーダルかつシームレスな移動体験の提供)]

- 本システムを用いて地域公共交通を計画策定し、データに基づいて路線再編や運行計画策定によって、より効果的な運行やモビリティサービスを行う

[モビリティ・データの取得と活用]

- 昨年度構築した交通計画策定支援システムに対して以下の機能・データ拡張を実施する。
 - 公共交通の状況を示す指標(KPI)の拡充・修正
 - 広域自治体向け機能の拡充・修正
 - 上位計画等と指標(KPI)の連携機能追加
 - 施策内容の充実(交通空白地解消に向けた施策など)、施策提案ロジックの精緻化
 - 施策の対象詳細表示機能追加、施策の検証機能追加
 - 施策提案ロジックのバージョン管理、カスタマイズ機能

[地域交通政策等との連携]

- 上記システムを活用して、群馬県みなかみ町でデータを基に地域公共交通計画の策定を行う。また、地域公共交通会議での課題検討などにも活用し、データドリブンな意思決定の機会を拡大する。

効果

- 公共交通の維持が課題である基礎自治体が、実質的な地域公共交通計画を効率的に作成し、施策の推進にリソースを割ける状況を実現
- 広域自治体が域内の基礎自治体の状況を把握し、重要な課題の認識や必要とされている支援をタイムリーに実施できる状況を実現

事業の新規性

- 昨年度構築した交通計画策定支援システム(プロトタイプ版)について、実際の地域公共交通計画策定に活用できる機能拡張・改善を行う

事業エリア/交通事業

事業エリア:群馬県 みなかみ町 ほか
 鉄道:JR東日本 バス:関越交通バス タクシー:関越交通、新治タクシー
 自家有償旅客運送:みなかみ町(法師線)

MaaSアプリ等

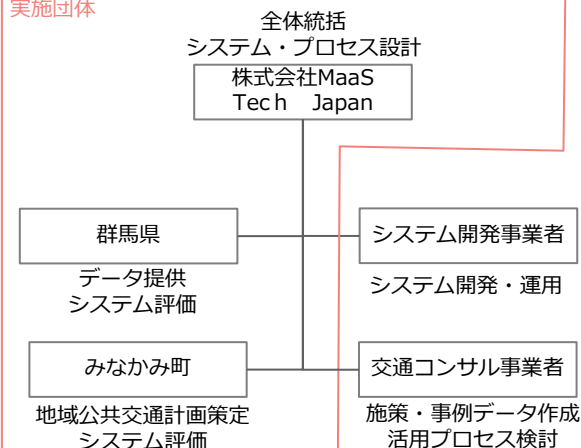
- MaaSプラットフォーム:GunMaaS
- フロントエンド:スクラッチ開発
- バックエンド:スクラッチ開発
- 経路検索機能:mixwayAPI
- BIシステム:Google Looker Studio/
- Microsoft Power BI

データの活用等

- データの取得方法:交通事業者(運輸局)より輸送実績、事業状況を取得。mixwayAPIより駅運行情報や経路情報を取得、GTFSよりバス運行情報を取得。人流データを外部事業会社より購入
- データの活用方法:収集したデータをフロントエンド画面に可視化し、地域公共交通計画に必要な基礎データとして活用(データに応じてPower BI、Looker Studioなどを利用)

座組

実施団体



スケジュール

- 4～6月 要件定義
- 7～9月 システム開発
- 10月～1月 システム活用・交通計画骨子作成
- 2月～3月 効果測定・交通計画作成